

## 尊重し輝ける みんなの個性

土曜日の夜、中央本町センターにはミニジックベルの綺麗な音色が響き渡ります。ベルから流れ出す音は繊細で手首の動き一つで音が変わってしまうほど。曲の中では全員が自分のパートを持ち、それぞれがかけがえない一人なのです。

各レベルに合わせて毎回アレンジする楽譜からは、個性派揃いの全員が輝けるようにという講師の大司さんの心遣いが感じられます。奏でられる美しいハーモニーには、そんな大司さんの愛情とそれに応えようとする会員たちの気持ちが溶け込んでいます。



## 心に届く音楽を 目指して

最初は友人に誘われなんとなく始めたという方も、今では徐々に難しくなる曲を仕上げ、聞いてもらうことで達成感を覚えるそう。OTONOH Aではそういった、音楽に対する真摯な想いが演奏を通じて伝わってきます。

## 新たな一歩として

失敗した時や上手くいかない時、励ましてくれる温かい仲間達がいるOTONOH A。活動6年目を迎えた今、大司さんは、「練習し発表するだけでなく、新しい事に目を向け、進化を続けたい。」と話します。現在は会員募集をしています。今後新たに小学生からの「OTONOH A preグループ」を募集する予定です。あなたも、力をあわせてひとつの曲を作ってみませんか？

# ミニジックベルで

## 繋がる絆



あるときは伸びきった植木を整える剪定師、またあるときは襖の建てつけを直す大工さん。中央本町センターには、施設の「困った！」を解決してくれる裏方が存在します。青いツナギ姿がトレードマークの設備職員は、利用者が快適に過ごせるように、施設の電気設備や衛生・空調の機械設備の点検・保守を担当しています。

う巡回も行っていきます。見かけることは少ないかもしれませんが、皆さんが目にするちょっとしたことに、設備職員は深くかかわっています。この時期になると、中央本町センターでは、外観が華やかに彩られるイルミネーション点灯がはじまります。太陽が沈む時間が早くなる冬

建てる屋上から2階のテラスへと取り付けられています。今年のコンセプトは、富士山です。富士の麓には白い雲ときらめく星たち。色鮮やかなピンク色の桜が歩道をほのかに照らします。お立ち寄りの際は、ぜひ、ご覧ください。

際映える花は、敷地内にある季節の花。明るい気持ちで使ってほしいとの清掃職員の心遣いで飾られています。「いつもきれいな、ありがとうございます。そう声を掛けてくださる利用者の言葉は励みになり、嬉しいと教えてくれました。何年、何10年先も長く地域と共

にあるために、日々、工夫とユーモアを忘れない裏方の仕事。皆さんがこの施設を利用する際は、ぜひ、これから先も使い続ける誰かを想い、大切に使うと嬉しいですよ。

## 中央本町センターを

## 快適に過ごしてもらいたい

## そう、日々考えています。

季、夕方になると辺りは真っ暗になります。街の防犯・安全としての役割もあるイルミネーションは、ただ美しいだけではありません。このイルミネーションの飾り付け、実は毎年設備職員が行っています。メインとなる大きなツリーは、3階



毎日250人近くの人が入り出す中央本町センター。いつ来ても清潔で、気持ちよく使ってもらえる状態にすることは、清掃職員の重要な仕事です。各階のトイレには、いつも可愛らしい花が生けられています。殺風景な空間にひと



第76回 OTONOHA 朴川

活動日：毎月2回 土曜日 時間：17:30~21:30

入会費：1,000円 月会費：2,000円

連絡先：080-3715-0612 (日笠)

①練習風景：音合わせは、互いの呼吸を合わせる事が大事。

②集合写真：和気あいあいと、楽しく活動中♪

